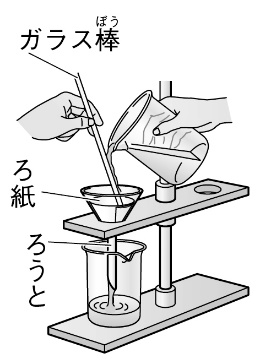
小学校「粒子（５年）２」全国学力・学習状況調査　対応問題

提供：佐渡理科サークル

まもるさんはじしん発生に、水道が止まったり、飲料水がしきゅうされたりしなかったとき、飲み水を確保する方法として、泥水やプール、海水などを飲み水にかえる方法を教えてもらいました。まもるさんは非常時にそなえて、泥水をつかって、じっさいにやってみることにしました。

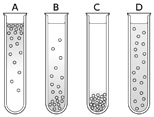
（１）泥水には、泥や小さいゴミなどがまざっています。これらのものをまもるさんは取りのぞきたいと思い、右の図のような方法で、行いました。この操作を何といいますか。

　　下の解答らんの中に答えを書きなさい。

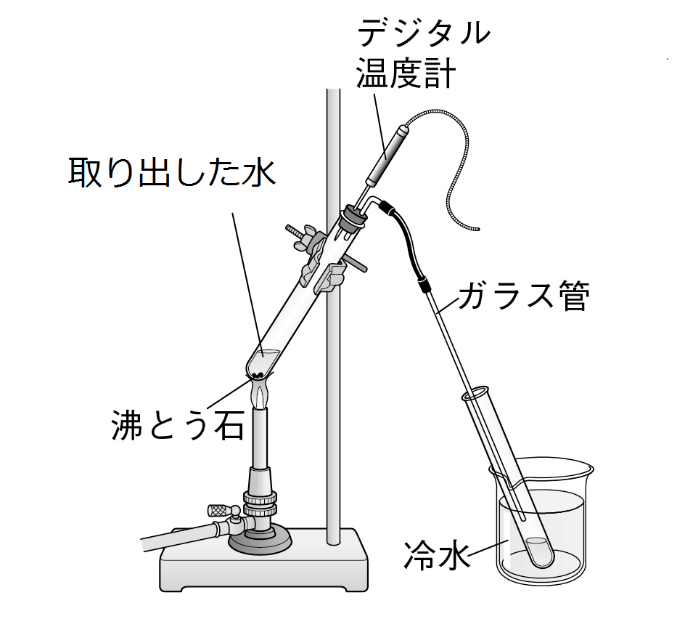
解答らん

（２）上の図の実験操作には、正しくないところが1つあります。それは、何ですか。下の解答らんの中に答えなさい。

解答らん

（３）上の図のようにして、泥水から、泥や小さなゴミを取りのぞき、透明な水を取り出し、試験管に入れました。この試験管の中には、目に見えない小さなものがたくさんとけていることを教えてもらいました。この目に見えない小さなものは、どのようになっていると思いますか。下の図の中から一つ選び、解答らんに記号で答えなさい。

解答らん

（４）この試験管の中から、たくさんとけている目に

見えない小さなものを取り出すために、右の図の

ような装置をつくり、飲み水を取り出します。

　　　この操作を正しく説明しているものを下の

から一つ選び、解答らんに記号で答えなさい。

解答らん

ア：取り出した水が、５０℃でふっとうして気体になり、その気体がガラス管を通って、ビーカーに入った冷水で冷やされ、飲み水になる。

イ：取り出した水が、１００℃でふっとうして気体になり、その気体がガラス管を通って、ビーカーに入った冷水で冷やされ、飲み水になる。

ウ：取り出した水が、５０℃でふっとうして液体になり、その液体がガラス管を通って、ビーカーに入った冷水で冷やされ、飲み水になる。

エ：取り出した水が、１００℃でふっとうして液体になり、その液体がガラス管を通って、ビーカーに入った冷水で冷やされ、飲み水になる。